

# キミの 個性に 全力 ばんそう

伴奏 一人ひとりの個性をともに「奏」めます  
伴創 あなたのミライ像をともに「創」ります  
伴走 進路満足度100%に向けてともに「走」ります



鹿児島第一中学校・高等学校



勉強というものは、いいものだ。代数や幾何の勉強が、学校を卒業してしまえば、もう何の役にも立たないものだと思っている人もあるようだが、大間違いだ。植物でも、動物でも、物理でも化学でも、時間のゆるす限り勉強して置かなければならん。日常の生活に直接役に立たないような勉強こそ、将来、君たちの人格を完成させるのだ。何も自分の知識を誇る必要はない。勉強して、それから、けろりと忘れてもいいんだ。覚えるということが大事なのではなくて、大事なのは、カルチベートされるということなんだ。カルチュアというのは、公式や単語をたくさん暗記している事でなくて、心を広く持つという事なんだ。つまり、愛するという事を知る事だ。学生時代に不勉強だった人は、社会に出てからも、かならずむごいエゴイストだ。学問なんて、覚えると同時に忘れてしまってもいいものなんだ。けれども、全部忘れてしまっても、その勉強の訓練の底に一つかみの砂金が残っているものだ。これだ。これが貴いのだ。勉強しなければいかん。そうして、その学問を、生活に無理に直接に役立てようとあせってはいかん。

ゆったりと、真にカルチベートされた人間になれ！

太宰治 正義と微笑

## 普通科の意義を改めて問う

普通科について多くの方がイメージするのは、国語・算数・理科・社会・外国語の学習を行い、大学への進学準備を行うというものではないでしょうか。

ChatGPTといった生成型AIを始め、AI技術の進化はまさに日進月歩です。AIが世界中から収集された圧倒的な情報に瞬時にアクセスし、私たちに有益な情報を提示してくれます。情報量、正確・迅速な処理については、個々の人間では到底敵いません。AI技術を持ち出すまでもなく、インターネットに代表されるIT技術は既に社会に浸透しています。

そんな時代にあって大学入試制度も大きく変容していることをご存知でしょうか。

2008年に改定された学習指導要領には「生きる力」の育成が盛り込まれました。以降、一般入試による入学者の割合は減少を続け、令和6年度は48.9%になりました。残りの約半分は総合型選抜・学校推薦型選抜です（文部科学省データ）。これは知識蓄積を重視した学習の見直しが求められていることを示しています。そもそも人間にとって獲得した知識を維持することは至難の業です。「学生時代に覚えた知識なんて、社会に出たら何の役にも立たない」そんな言説も古くから耳にします。

また高校課程でもデザイン・情報・会計など専門職

種に直結する実学の需要が伸びています。

それでは普通科で学ぶことの現代における意義はなくなってしまったのでしょうか。

私たちはそう考えません。

“善く生きる”上で必要となる人格形成の基礎に「教養」は欠かせないと信じるからです。

教養論で知られる阿部謹也は『「自分が社会の中でどのような位置にあり、社会のためになにができるかを知っている状態、あるいはそれを知ろうと努力している状態」を「教養」と言うのである。』<sup>\*</sup>と述べています。

また、『「教養」があるということは最終的にはこのような「世間」の中で「世間」を変えてゆく位置に立ち、何らかの制度や権威によることなく、自らの生き方を通じて周囲の人に自然に働きかけてゆくことができる人のことを言う』と論じています。現代教育に求められる「生きる力」とはまさにこのことを示しているのではないのでしょうか。

そして本校では普通科での学習が「教養・生きる力」に大きく寄与すると考えています。そこに主体的な探究型カリキュラムとを掛け合わせることで、「生きる力」を最大化できるというのが現在我々の考える普通科の意義です。

<sup>\*</sup>『阿部謹也「教養」とは何か』（1997年）56,10頁

学校長 吉武毅人 博士(医学)





キミの個性に全力ばんそうCASE.1 衛藤倫太郎

## 理系の学問に特に役立っている国語力

幼い頃から算数の難しい問題を解くことが好きだったことや、国分の空手道場に通っていたこともあり、勉強と空手を高いレベルで両立できる環境の鹿児島第一中・高に入学しました。特に、東大数学科出身で担任の重満先生による数学の授業、副担任の川田先生による物理の授業は楽しく刺激的なもので、大学で理論物理学を専攻するに至った大きなきっかけにもなりました。また、部活動に関しても空手道部顧問の福岡先生や仲間たちと短い活動時間の中で試行錯誤し、全中・インターハイに出場することができました。

高校を卒業する頃には、特に量子力学に興味を持ち、深く勉強できる大学・学部を担任の重満先生と探し、早稲田大学先進理工学部応用物理学科に進学しました。

学部を卒業後、大学院修士課程に進学し、身の回りの物質中の磁性についての研究を始めました。現在はこの磁性と密接に関わる「スピントロニクス」と呼ばれる分野の理論研究をしています。これは、物質中の電子が持つ電氣的な性質に立脚し、高度に情報化された現代社会を支える「半導体」や「液晶」などの電子部品の基盤技術である「エレクトロニクス」を、電子が持つもう一つの側面である磁気(=スピン)的な性質を用いて置き換えることで、よりエネルギーロスが少なく持続可能な

情報通信社会を目指す研究分野です。

2023年には、私が執筆した「スキルミオン」に関する理論研究が、アメリカ物理学会の速報誌に掲載されて高い評価を受け、早稲田大学において最も名誉ある学生褒賞である「小野梓記念賞」を受賞しました。現在は同大博士課程に在籍するとともに、ドイツ・マインツ大学の研究者に弟子入りし、日本とドイツを行き来しながら研究活動に邁進しています。

競争の熾烈な学術研究の世界に身を置き、新しい知識や発見を体系化していく中で特に重要だと感じるのは、意外かもしれませんが、高校時代に村木先生・今隈先生のお二人にみっちり鍛えていただいた国語(現代文・古文漢文)の授業です。学術研究において、文章の執筆は生命線です。論文や解説記事・研究予算の申請書といった非常に長い文章を、日本語のみならず英語でも執筆する必要があります。「本質」がシャープに明示され、読み手を引き付け、論点が明確な議論を構築するうえで、第一高校時代の国語の授業での「地味で基本的だがレベルの高い」読み書きの訓練が、直に役立っていると感じています。

このように第一で学んだことは、今の自分にとってもかけがえのない財産です。後輩たちにも同じような体験を通して心から楽しいと思えるものに出会い、それに向かって突き進んでほしいと思います。

プロフィール:衛藤倫太郎(えとう・りんたろう)鹿児島第一中学校・鹿児島第一高校卒業。早稲田大学先進理工学部、先進理工学研究科修士課程を経て、現在は同研究科博士課程に所属。2022年に発表した論文「LOW-ENERGY EXCITATIONS OF SKYRMION CRYSTALS IN A CENTROSYMMETRIC KONDO-LATTICE MAGNET: DECOUPLED SPIN-CHARGE EXCITATIONS AND NONRECIPROCALITY」で早稲田大学小野梓記念賞受賞。2024年に半年間、ドイツ・ヨハネス=グーテンベルク大学マインツに訪問研究者として滞在。



2017年卒業 早稲田大学大学院先進理工学研究科  
物理学及応用物理学専攻 博士課程3年次在籍

#ドイツで研究 #磁性 #全中・インターハイ出場



## キミの個性に全力ばんそうCASE.2 篠原天球馬

### 自分で考え試行錯誤する態度の育成

知的好奇心から、高校で学んだことをさらに深めたいと思い、同志社大学に進学しました。

大学3、4回生の就職活動の中で、自分が何をしたいのか自問自答した時に、自主制作のアニメ作品に感化されました。絵を動かすアニメーションという表現方法に魅力を感じ、絵を真剣に描いてみたら思った以上に楽しかったこともあり、アニメの世界で働いてみたいと思いました。

大学を卒業したあと、アニメの専門学校に2年間通いながらひたすら絵を描き続け、新海誠監督の作品を手掛けているコミックス・ウェブ・フィルムに入社しました。入社後は「天気の子」、「すずめの戸締り」や、他社の作品ですが「葬送のフリーレン」という作品に参加しました。7年在籍し、外の現場をもっと見てみたいということから、昨年(2024年)の9月から独立してフリーランスとして活動しています。

業界には幼少期から絵を描いている人が多い中、自分は大学卒業まで絵をほとんど描いてこなかったこともあり、デイスアドバンテージのあるスタートでしたが、アニメーターになるために自分に何が必要で何をすれば技術を伸ばせるかを考えながらひたすら絵を描き続けることで、いまのキャリアを積むことができています。

こういった自主的に課題を見つけ、一つ一つ学ぶ態度は第一高校での体験から育成された気がしま

す。特に寮生活とニュージーランドへの3か月の語学留学は貴重な体験でした。

寮生活では、親から何も言われることない多少の自由を手に入れた反面、自分で考え、行動しないといけない場面が必然的に多くなりました。

またニュージーランドの語学留学では、ままたま英語力で異国に訪れ、ホームステイ先の家族や現地の人とコミュニケーションをとっていく必要に迫られました。もちろん最初はうまくいきませんが、逃げ場もありません。これをいかにクリアしていくかが最初の課題でした。毎日寝る前にその日の会話を反芻し、あの時こういう表現ができたのじゃないか、次はこうしようといった反省を重ねることで、課題をクリアしていきました。そのことが、現地の友達と、たくさんのコミュニケーションをとりたいたいという思いに繋がっていったと思います。

これらの体験から得られた考え方は受験勉強の時に役に立ちましたし、アニメーターになる時にも、また現在進行形でより良い作品を作るにはという終わりなき大きな課題に向き合う時にも役に立っています。

人生は常に失敗と成功の繰り返しです。そこに立ち向かっていく態度は、第一で学ぶ数年間で少しずつ育成されます。今やれることに全力で向き合い、いかに対応し、実行するかの地力をつける場所が第一なのではないでしょうか。

### 2008年卒業 アニメーター

#すずめの戸締り #葬送のフリーレン #同志社→代アニ

プロフィール: 篠原天球馬(しのはら・てくま) 鹿児島第一高校から入学。同志社大学社会学部を卒業後、代々木アニメーション学院を経て、アニメ会社「コミックス・ウェブ・フィルム」に入社、その後独立。主な参加作品は「すずめの戸締り」・「葬送のフリーレン」





## キミの個性に全力ばんそうCASE.3 山口叶子

### 第一で受けたサポートを、私も社会に還元したい

親族が卒業していることをきっかけに、第一へ進学しました。中高6年間、落ち着いた環境で思い切り勉学に励むことができましたし、かけがえのない友人に出会うこともできました。

物理教師である祖父の影響で宇宙や物理の世界に興味があり、女医で宇宙飛行士の向井千秋さんへ憧れていたことから、高校2年生の時は理系クラスへ進みました。担任の川田先生から出題される相対性理論の問題に取り組むことが大変楽しく、将来は日本の宇宙開発に携わりたいと強く考えていました(宇宙飛行士になりたい、と当時は本気で考えていました)。

夢を深く追求していくなかで、ロケットを開発するエンジニアや、人工衛星のシステムを組むプログラマーなど、宇宙開発に携わる仕事は幅広くさまざまだと知り、夢に対するエネルギーと同じくらい「自分は何者になれるのだろうか」と漠然とした不安も抱えていました。

私のこうした悩みに第一の先生方は常に寄り添ってくださり、朝晩や土曜日の受験対策勉強への指導だけでなく、第一工業大学(現:第一工科大学)で超小型衛星の開発をされている教授や、様々な書籍を紹介して下さったりしました。

そうしたサポートを経て、技術開発の側面だけでなく宇宙開発活動を安全で確実に進めるための法律・ルールである「宇宙法」を学べる慶應義塾大

学法学部への入学を目指すことにしました。3年生への進級時に急遽文系クラスに転身し、夏には総合型選抜である自己推薦で受験することになりました。夜間でも行事の合間でも先生方は変わらず親身になってサポートくださいました。

大学進学後は、宇宙法も含めた様々な法律の知識獲得に努め、宇宙法模擬裁判の国内大会へ出場したり、さまざまな専攻分野の大学生と一緒に日本の宇宙開発の課題解決を図るシンポジウムの企画運営に取り組んだりもしました。

中高時代の多感な時期に自分の興味関心を否定せず、探求心や行動力を大きく育ててくださった第一の環境があったからこそ、その後の自分があると強く感じています。

現在私は、コンサルティング会社で電力・交通・ヘルスケアなど社会インフラ分野における事業企画や戦略検討プロジェクトのマネジメントをしています。関わる業界もクライアントの課題もさまざまですが、イノベーションを実現し、社会へ価値をもたらしていく取組みである点は共通しています。技術開発の側面からサポートし社会の役に立ちたいという、中高時代からずっと変わらないモチベーションが原動力です。第一の先生方がそうして下さったように、クライアントに寄り添い課題を解決し、少しでも社会の役に立てるよう、日々仕事に取り組んでまいります。

プロフィール山口叶子(やまぐち・かのこ) 鹿児島第一中学校・鹿児島第一高校卒業。慶應義塾大学法学部法律学科を経て、株式会社日立コンサルティング所属。現在はイノベーション&ストラテジーディビジョンでマネージャーとして主に社会インフラ分野の事業企画や戦略検討のプロジェクトに幅広く従事。



2014年卒業 株式会社日立コンサルティング所属

#宇宙法 #文転 #総合型選抜



## 普通科で学ぶ価値とは

研究者・アニメーター・戦略コンサルタントと、それぞれ違ったキャリアを進んでいる卒業生3人に、中高を普通科で学ぶことの『本質』について探求してもらいました。



## #卒業生哲学対話 #考え抜く力 #継続的学びの基礎

### 勉強で培う有効なスキル

進行役:今日は卒業生の皆さんと“普通科で学ぶ意義”について考えてみたいと思います。現在、STEM (Science, Technology, Engineering, Mathematics) をベースとした教育への注目が集まっています。鹿児島でも情報(IT・プログラミングなど)を始めとする、実業系の進学先の人気が高まっているという話もあるようです。皆さんは、普通科で得られる価値をどのように捉えていらっしゃいますか。

衛藤:学術の世界にいますので、普通科で学んだ知識がそのまま活用できています。企業に就職した方は、普通科で学んだことが日常で活用できている実感を持つことは難しいだろうと思います。

山口:現職の応募条件の1つに大学卒であることも含まれていましたし、やはり普通科から大学への進学自体がキャリア選択の幅を拡げてくれているように思います。キャリアアップなど、いつかは現職から離れることもありえますし、その際も普通科から大学進学という経歴背景は効果を発揮してくれるように思います。

進行役:確かに今の日本だと、4年制大学を卒業していることが就職で求められることはありますね。他方、山口さんは元々宇宙開発に興味があったとのことですが、JAXAの2021年の宇宙飛行士の応募条件から学歴の制限がなくなっていますよね。

山口:即座に完全に不問、とはいえないでしょうが、学歴で応募者先の人気が高まっているという話を判断する考え方が無くなる方向性なのでしょうね。普通科で学ぶ価値、本質を改めて考えてみたいですね。

篠原:高校時代は5教科を中心に勉強し、難関大学の入試に通用する学力をつけることが共通の価値観として色濃くあったように思います。私も京都大学を第一志望とし、結果としては同志社大学に進学しました。3・4年次に周囲がやっている就職活動に何か違和感が強くなり、就職は選択しませんでした。いろいろ迷った結果、専門学校で学びを継続し、今は独立してアニメーターとして活動しています。普通科⇒大学で学んだという学歴・進路選択はキャリアには直接関係していません。

進行役:専門学校で集中して技

術を獲得したとのことですが、高校・大学をどのように捉えていますか。ある意味、無駄であったと思ったりしますか。

篠原:技術を磨く時間ももっとあればと思うことは正直あります。一方、学問に取組んだ時間はアニメーターという職業においても良かったと思っています。アニメーションの動きを作るときに、こっこのほうがかっこいいよね、といった感覚的な説明をするアニメーターが多いのですが、僕はそれを自分なりのロジックで言語化することに長けていると思うシーンがよくあります。学問で培った論理的思考力や言語表現力などが働いているのだと解釈しています。

山口:私も共感するところがあります。日々取り組むプロジェクトは様々な問題が複雑に絡み合っていることばかりで、知識の有無ではない力が求められます。外部環境の変化、競合とのポジショニング、経営層の考え方など、幅広く課題の本質を探る必要があります。鹿児島第一の普通科で6年間学び続けた経験が、コンサルタントとして重要な『考え抜く力』に繋がっていると感じています。

進行役:普通科で学ぶ価値のヒントがありそうです。一方、それは普通科でないと身に着けられない力なのでしょうか。

一同:(沈黙し、思考を巡らせる)

篠原:アニメーターでもキャリアを積む中で、所謂教養に関心を向ける人って一定数いるんです。僕はジブリの宮崎駿監督も色々な教養、領域に関心がある方だと認識しています。ファンタジーの中にあるリアリスティック(本物っぽさ)や作品が内包している直接的には示されていないテーマが強く印象に残ることが多いのですが、それは彼の中に蓄積されている膨大な教養や多角的な視点为基础になっているのではないのでしょうか。

衛藤:普通科で身につく力は、その後の継続的な学びの基礎なのではないのでしょうか。その基礎の上に、広く世界の存在・教養を重ねることで、現在起きている様々な現象を理解できる、または理解しようと思えるのだと思います。加えて、多様な価値観の受容や解決に寄与するアイデア創出に繋がるとは思いませんか。

山口:普通科=5教科に限定するという考え方ではなく、今はPBL (Project Based Learning) に代表

される主体的・協働的・プロジェクト的な学びが重視されています。第一でも力が入れられています。私個人も大学進学は総合選抜型入試だったので、自発的にテーマを探求する力や課題解決へ取り組む力が求められました。進行役:教養の効果があるという話ですね。それでは、中学・高校生という時期に、普通科で学ぶことの価値とはどのように繋がるのでしょうか。社会人の学び直し(リスキリング)の重要性を目にすることも多く、学びはいつでも遅くはないと聞かれますが。

山口:学びはいつからでも始められると思います。他方、中学・高校時代に学ぶことの価値もやはりあると思います。就職すると、専門領域の知識アップデートに追われてしまうことが多いです。中学・高校時代に専門領域を決めずに普通科で学ぶこと、その後の大学でリベラルアーツ(一般教養に近い学問)を学ぶことに価値があるように思います。ある意味、無目的に身につけた知識が自分の中に蓄積されて、いつか自分らしい

興味・関心領域へ連れていってくれるように思います。それがかけがえのない自分の個性だと信じています。

衛藤:社会が成熟化していく中、構成する私たち社会人の役割も細分化・多様化しています。社会の流動性が高まるなかで、(望まなくても)キャリア変更が求められることが起きえますし、そんな時に対応できる柔軟性をもたらしてくれるものが教養のように思います。精神的にも大きく成長する中学・高校時代に一般教養科目を広く学ぶことで、「社会(課題・思想・その他分野)の存在を知ることが出来るようになります。そのことが、自らの意思で人生を切り開いていく上で大きな助けになってくれると思います。

篠原:専門領域をかむしやらに究めていくことの価値もあると思います。一方、寄り道のように思える教養が専門領域に価値を加えることもある。学ぶことの価値については今後も考えていきたいと思いました。

『哲学対話』とは『本質・価値を探求する哲学』に、教育界でも注目されている『対話アプローチ』を組み合わせた哲学実践手法です。現在、子どもの教育における『対話的な学び』の重要性が強く謳われています。第一中・高では『哲学対話』の機会創出にチャレンジしています。



キミの個性に全力ばんそうCASE.4  
2025年3月卒業 南結衣

鹿児島第一中学校卒業▷大阪大学人間科学部進学

## 多くの出会いや行動で夢を見つけ、繋げる場

オープンスクールで、在校生による明るく生き生きとした学校紹介プレゼンを見たことが入学のきっかけです。私自身も6年間を通して、文化祭の運営や、新委員会設立など、生き生きとした学生生活を送ることができました。

第一には、宿題に追われず自主的に勉強する余白の時間があります。私はその時間に、ジェンダーギャップを解消するイベントや、霧島市の未来を考えるイベントへの参加、また、児童クラブでの学習ボランティアなど様々な活動をすることができました。校外の方々と関わる経験は私の人生の糧になったと思います。

また、中高6年間を通して素敵な先生方にたくさん出会いました。すれ違う度に声をかけてくださる先生やパーソナルな話をし合った先生。私は先生方への興味と尊敬の念から、教育に携わることを志すようになりました。

現在の私には「ジェンダーギャップのない教育制度を設計する」という夢があります。教職課程を取り、国家公務員試験にも合格することが今の目標です。「勉学とは生涯楽しんでするものだ」と第一の先生方から学びました。自分の人生のためにも、他人の喜びのためにも、学びの輪をこれからも繋げていきます。



キミの個性に全力ばんそうCASE.5  
2025年3月卒業 繁田健太郎

徳之島町立亀津中学校卒業▷福岡大学薬学部進学

## 自主性を身につけ夢への一步を踏み出す場

私は公立中学校から薬剤師という夢を叶えるために第一高校に進学しました。授業のスピードについていけるか不安でしたが、一人ひとりへのきめ細やかな指導のおかげで自信を持つことができました。

高校入学と同時に、自宅のある徳之島を離れ、同世代の人たちと一緒に暮らす寮に入りました。入寮する前の私は、指示がなければ動けない、自分のこともあまりできない人間でした。しかし、寮監督の先生や先輩、同級生が、親身になって相談に乗り、導いてくれたおかげで、自分で考え行動できるようになりました。また、寮生活は社会に必要なマナーを学べる場でもあります。寮に入って本当に良かったと感じています。

と感じています。

普通科は幅広い選択肢を持てるのが魅力だと思います。専門的な科目に偏らず、さまざまな分野に触れることで、自分の興味や適性を見つけることができます。例えば、歴史や地理を学ぶことで、社会の仕組みや文化についての理解が深まり、進路選択に役立ったと感じています。

第一高校では、多くの友人と出会い、学校行事や部活動を通じて、仲間との絆を深めることができることも大きな魅力です。

第一で学んだ自分で考え、主体的に行動することを忘れずに、薬剤師として地元に貢献できる人間に成長するため、進学先でも頑張ります！





# ミライを共に育む6年間 第一パスウェイプログラム

教職員・先輩・OB/OGが寄り添い、落ち着いた環境で自分のミライ像を共に育み、実現するための6年間。



早期に学習習慣の確立を実現し、中学3年生を目途に自主的に学びに向かえるように指導します。また個性を活かせる次のステップとなる卒業後の進学先についても早めに模索を促すことで、本人の学びへの情熱の着火・継続を応援します。

## 中1・2 個性の自覚



中1・2



生徒・教職員や、地域との触れ合いを通じて、社会の多様性を理解。自分の個性(好き)の輪郭を描ける。

**成長シーン**

- 色んな考えの人がいるんだな。社会って面白いな。
- 自分らしさって何だろう。自分の得意・好きを探してみたい。

**探求プログラム**

- PROJECT BASED LEARNING
- 宿泊学習
- 職場体験(学园内・外)
- 国内留学体験(ENGLISH CAMP)

**学力開発**

- 学習習慣の定着化
- 基礎学力の確立

## 中3・高1 個性の探求

## 中3・高1 個性の探求



個性を活かしたミライについて教職員・生徒・OB/OGと楽しみながら悩む。高校1年生の時点で進路候補を主体的に語れる。

**成長シーン**

- ミライ像のイメージが出来てきた。どうすれば実現できる？
- この道に進みたいな。どう思う？

**探求プログラム**

- VISUAL THINKING
- SDGs CARDゲーム
- 学園連携(幼稚園・医療実習)
- オーストラリア語学研修(任意)
- キャリア研究基礎(職業・進学)

**学力開発**

- 進学先(学部・学科)候補出し
- 自主的な学習スタイルの体得

## 高2・高3 個性の実現へ



## 高2・高3 個性の実現へ



進路に求められる力を、自分のペースで、獲得。卒業後も個性の実現に繋がる学びを続けられる。

**成長シーン**

- 学ぶべき力・目標地点が定まった。自分のペースで走りつづけるぞ。
- 希望を叶えることができた。自分らしいミライ像を目指し続ける！

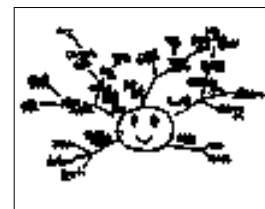
**探求プログラム**

- 環霧島学(成果発表会)
- ニュージーランド語学研修(任意)
- OB・OG交流

**学力開発**

- 進学志望校の決定
- 受験学力の完成

### 第一パスウェイプログラムの特徴



【マインドマップ】自分自身が考えていることを描き出すことで、自分を客観視する方法です。



【環霧島学】霧島圏内の身近なものから問い立てし、自分なりの答えを模索し、プレゼンします。

	国語	数学	英語	計
本校	525 時間	583 時間	758 時間	1866 時間
標準時間 (学習指導要領)	385 時間	385 時間	420 時間	1190 時間

【中学校の授業時間】標準時間数より約700時間多く行われます。豊富な時間数で無理なく学習を先取りするために、土曜授業と3年生の2学期から週2回7時間目が加わります。



## あなたの進路満足度100%を目指します

貴重な中高6年間を通じて決める進路は、本当に尊い一里塚です。卒業時、卒業後何十年経っても、「第一中学・高等学校の進学は自分の中で満足度100%!」と言ってもらえる学校を目指しています。本人が心から納得し、満足できる卒業の日を迎えられるように全力ばんそうします。



鹿児島第一中学・高校 福岡源規副校長

### それぞれのミライ像に合わせた進路指導

本校では、しっかりと学力を身につけることができます。しかし、ただ単に知識を詰め込む場所ではありません。

私たちの目標は、生徒一人ひとりが自己を成長させ、自らの夢や目標を追い求める力を身につけることです。Project Based Learning、VISUAL THINKING、環霧島学、語学研修、隣接の大学などとの学内連携、OB・OG交流など学校独自のプログラムに加え、ボランティアやイベントなどの地域活動に積極的に参加し、生徒は

多様な知識やスキルを身につけることで、それぞれのミライ像に合わせて自由に進路を選ぶことができます。

大学・専門学校卒業後に就職して、定年退職まで1社で勤め上げることが必ずしも当たり前・善しとされる時代では無くなってきています。社会人になってから、大学・専門学校で学びなおし、生涯学習をする方も多く出てきています。だからこそ、私たちは生徒一人ひとりの個別のニーズや興味に合わせ、全力でばんそうしていきます。

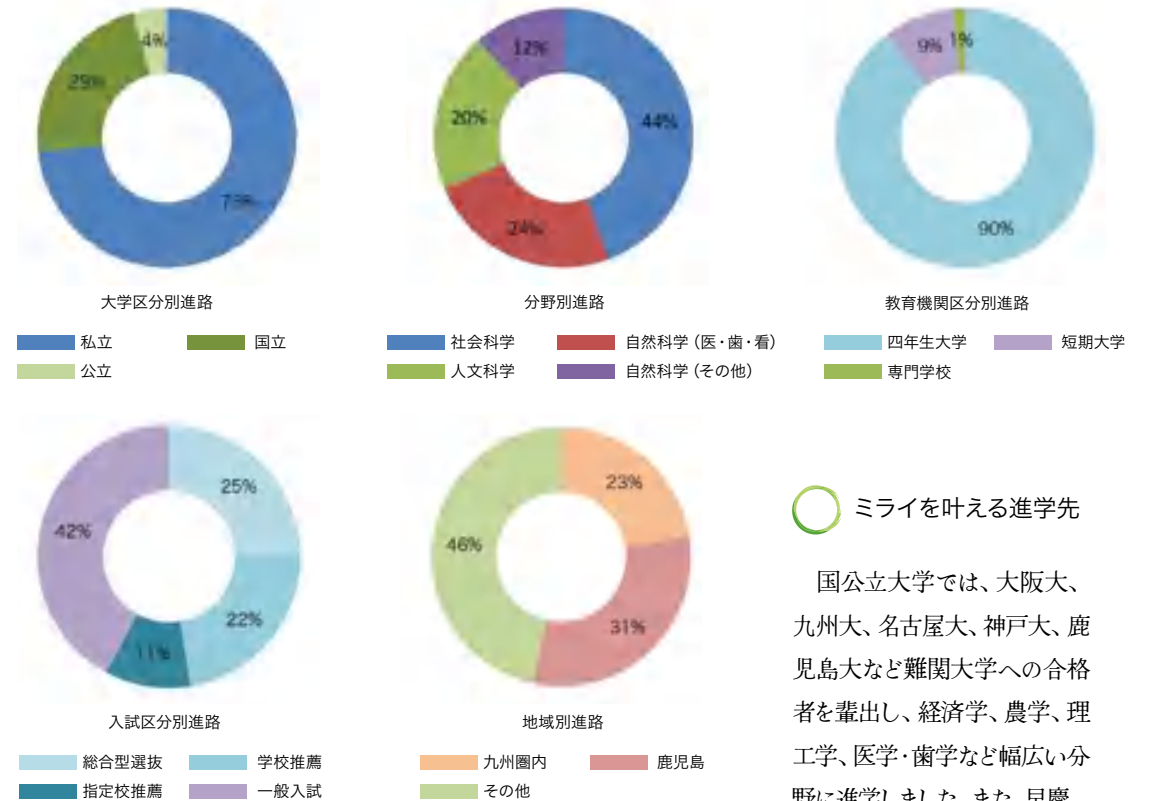


## 2024年度それぞれの進路



2024年度卒業生79人に加え過年度生を含む。合格実績の詳細はwebサイトをご覧ください。

本校の生徒たちは、自らの個性と夢に向かって多様な進路を切り拓いています。難関国公立・私立大学をはじめ、国際関係、福祉、教育、医療、スポーツ、音楽など、多彩な分野への進学を実現。個性を大切にしながら、それぞれの未来へ進む生徒たちの姿が、私たちの誇りです。(2025年3月10日時点)



### ミライを叶える進学先

国公立大学では、大阪大、九州大、名古屋大、神戸大、鹿児島大など難関大学への合格者を輩出し、経済学、農学、理工学、医学・歯学など幅広い分野に進学しました。また、早慶、同志社、立命館、青山学院、明治など、有名私立大学にも多数の進学者が出ています。

個々の興味関心に応じた専門分野へ進む生徒が多数います。スポーツや音楽分野でも、帝京大学のスポーツ経営コース、平成音楽大学など、個性を活かした進学が実現しました。

本校はこれからも生徒一人ひとりの夢に寄り添い、未来を全力で支え続けます。

#鹿児島大学医学部12年連続進学

#大阪大学理学部・人間科学部

#九州大学工学部・経済学部

#名古屋大学農学部

#早稲田大学人間科学部

#慶應義塾大学商学部

#東京理科大学創域理工学部



## 3人のネイティブ教師が 自信を持って行う英語プログラム

英語の授業に加え3人の外国人教師による「英会話」の授業を行っています。学校行事の中でも英語を使う機会を設け、中学では英検準2級取得をめざします。毎年素晴らしい実績を残しています。

2024年度在学学生英検取得状況

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
1級						1
準1級					2	8
2級	2	1	2	5	24	17
準2級	2	8	15	29	29	13
3級	2	16	11			
4級	10	8	5			



ミドルトン先生

ボード先生

フォックス先生

### 英語を通じたコミュニケーション能力の向上

本校では、英語教育の充実を図るため、日本人教師による英語の授業に加え、3人のネイティブ教師が担当する「英会話」の授業を実施しています。また、生徒が実践的な英語を身につけられるよう、授業内だけでなく、学校行事や課外活動でも英語を使う機会を設けています。

特に、英検を一つの目標としており、毎年多くの生徒が合格を果たしています。意欲的に学習を続

けた生徒の中には、英検1級に合格するなど、高い英語力を身につけるケースもあります。

実際に使える英語を学ぶことで、将来の進学や国際的な場面で活躍できる力を養い、また、日常的な外国人との対話により、多様性の理解、コミュニケーション能力の向上を目指します。

様々な場面で生徒一人ひとりの英語力向上に全力でばんそうしています。



## 英語を使いたくなる環境の提供

第一では座学と実技の両面から実践的な英語力の獲得を目指しています。例えば毎週金曜日は職員室入室時の挨拶を英語で行うことになっていたり、ネイティブ教師が朝礼や終礼で英語で連絡事項を伝える事もあります。自然と英語を使いたくなる環境を生徒に提供しています。

### 論理的表現、コミュニケーション力の向上、多様性理解のための第一メソッド

#### 英語の授業

(日本人教師)

丁寧な英文法指導

- ・ライティング
- ・リーディング

+

#### 英会話の授業

(ネイティブ教師)

本場の使い方を指導

- ・リスニング
- ・スピーキング

▶

#### チームティーチング

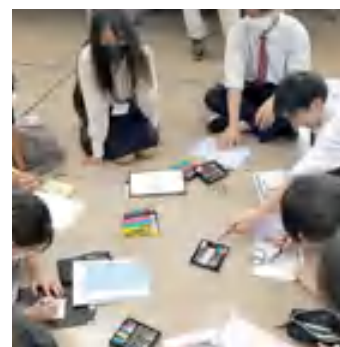
(日本人教師+ネイティブ教師)

両教師による授業

- ・ディスカッション
- ・プレゼンテーション

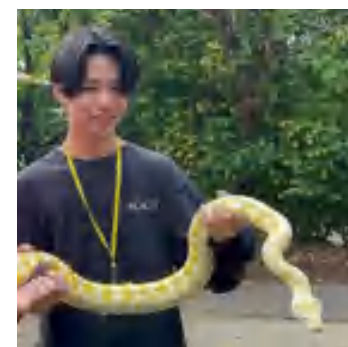


本校では、「VISUAL THINKING」という独自の活動があります。これは、グループで1枚の写真を見て、文字情報に頼らず、「何のニュースなのか？」など英語で話し合う活動です。英語を使って仲間と協働・思考・発信する力を身につけることができます。



### 国内ENGLISH CAMP 2泊3日

民間企業とタイアップして国内宿泊研修を行います。外部の外国人講師たちによるレベル別3プランがあり、全日程終了後には個別に英語力の評価や証明書が発行されます。



### オーストラリア語学研修 14日間

ケアンズ市の美しい観光地にあるサン・パシフィック・カレッジで行われます。英語の授業だけでなく、ホームステイやアクティビティを通して楽しく英語を学ぶ本校らしいプログラムです。



### ニュージーランド語学研修 2ヶ月半

ハミルトン市のワイカト大学にあるパスウェイカレッジで、様々な国々の生徒と一緒に過ごす短期留学です。ホームステイ先から学校に通い、圧倒的な英語量を全身に浴びるプログラムです。



## うちの良いところ知って欲しい 学校生活紹介-学生編集部編-

このパンフレットには僕たちが経験してきた数多くの思い出や日常が綴られている。僕たちの学校生活は達成感からくる嬉しさ・楽しさなど、毎日さまざまな情緒で溢れている。そんな学校生活を少しでも多くの人に知ってもらい、学校に興味を持ってもらうことがこのパンフレットの目的だ。

### 第一中学校紹介 P27

編集長：岩瀬香帆③ 副編集長：今村咲智③／西谷莉愛③ 編集：吉永結③ ライター：永田優輝③／下大迫快晟②  
デザイン：加治屋穂香③／大迫市佳②／金丸めいか①／田中萌乃①

### 第一高校紹介 P37

総編集長：能見功一② 編集長：吉永葵② 編集：伊藤陽人② ライター：山田真央②／園田茜② デザイン：出水元葵①／有川尚太郎①

### ○ 自主・自立の精神から生まれた学校紹介

学校生活を学生自ら紹介する。学校の「顔」そのものとなるパンフレットを作るという責任重大な仕事が始まった。十数ページを作るという企画内容を聞き、みんなで驚いたことを覚える。そのような規模の、ましてや正式な文書を書いた経験のある者など1人もいない。とても大変なように思われたし、実際に大変であった。

しかし、編集部の全員が  
「良い学校だと小学生、中学生に伝えたいな」  
「入学者が増えたらいいな」  
という同じ目的を共有することで、それぞれがより良

いパンフレット作りにも貢献できた。書きたいことや載せたい写真が違い、ぶつかったこともあったが、そこで生まれた議論は振り返ればとても大切な時間だったと思う。また、第一という自主性や自立・個性を重んじる環境だからこそ、僕たち自らの手で構成から文章・写真まで作ることができた。

拙い部分があるかもしれないが、このパンフレットを読んでくれた受験生や保護者の方が、少しでも第一に興味を持ってくれることを切に願っている。

学生編集部総編集長 能見功一



# 第一の魅力あふれる華の体育祭

春のメインイベントといえば体育祭!!

赤団・白団・青団の3色の団に分かれて、中学1年生から高校3年生まで、全学年が一丸となって優勝を目指します。どの種目も見どころ満載でとにかくアツい!!



## ○ 高校生との合同で迫力ある体育祭

中学1年生から高校3年生までと全校生徒で行うため、体育祭の規模も大きく迫力があります。新しい出会いも沢山あり、同級生に限らず、沢山の先輩方とも仲良くなれるチャンスです!

役員や選手など、一生懸命働いている先輩方のカッコいい背中を間近で見て、運動以外でも学ぶことがたくさんある貴重な機会です。

## ○ ダイナミックな生演奏

開・閉会式や部活動行進では、中・高吹奏楽部が本格的なBGMを生演奏をします。部員の皆さんが演奏される姿はとてまっかこよく、ライブならではの感動的なシンフォニーとダイナミックな迫力があります。

吹奏楽部の演奏を聴いていると自然と力がみなぎってきます!!

## 昨年のプログラム

一午前の部ー 入場行進▶開会式▶和太鼓演奏▶徒競走▶100m予選▶台風の目▶俵リレー▶タイヤを引きタイ▶第一ヤンハ▶空手道演武▶第一中へ突っ走れ▶ビッグパンツレース!!▶担任を落とすな!!  
一午後の部ー 部活動行進&紹介▶部活動リレー▶アモーレ♡玉ほーれ♡▶100m決勝▶Runドセル▶中学校対抗リレー▶応援団演舞▶愛の親子二人三脚▶色別対抗綱引き▶巖しいって!▶色別対抗リレー▶閉会式



## ○ 積極的な参加で憧れの舞台に

毎年、ユニークで華やかな体育祭。

数ある種目の中でも、鹿児島第一ならではのヤンハや高校生による空手道演武は見応え抜群です。学年種目では先生方も参加する競技もあり、玉入れや借り物競走では保護者の方々も積極的に参加していただけます。

また、高校生の応援団はとにかく輝いています。赤団、白団、青団、どの団も毎年壮大な演舞を披露し、鹿児島第一の体育祭に大輪の花を咲かせます。中学生にとっての憧れでもあります。中・高合同の良さをとても感じられる体育祭です。

体育祭の競技はどれも面白いものばかりです!特に最後の色別対抗リレーは中高合同の選抜者が出場する競技であるため、とても盛り上がります。高校生の応援団は、当日は髪をセットアップして、体育祭を華やかにしてくれて、とてもかっこいいです。

## ○ 想いを受け継ぐヤンハ

鹿児島第一の伝統であるヤンハは、長年受け継がれている、扇子を使って太鼓の音に合わせて踊る舞踊りです!毎年、中学生全員+高校生の立候補者が踊ります。入学したての中学一年生も一生懸命に舞いを覚え、沢山の練習を重ね、本番に臨みます。圧迫感があり、舞いの振り付けも壮大でとても見応えがあります。





## 文化祭、みんなで作る青春の1ページ

鹿児島第一中学校の文化祭は高校と合同で、2学期最初のイベントとして2日間開催されます。1日目は舞台発表、2日目は模擬店です。鹿児島第一中学校の文化祭は、生徒だけでなく、地域の方々や生徒の保護者などたくさんの方にもご参加いただく一大イベントです。



### 〇 みんなで盛り上がる感動の舞台発表

1日目は中学生全員がそれぞれ練習してきた成果を十分に発揮する機会。迫力ある舞台に一日中目が釘づけです。劇やダンス、国語弁論、英語スピーチ、吹奏楽部の演奏など様々な発表で文化祭を盛り上げてくれます。

英語スピーチ、国語弁論などの学習に関する発表では、才能豊かな生徒たちに圧倒されます。趣向を凝らしたオリジナルの劇やダンスなど、各クラスによる舞台発表や吹奏楽部の演奏では、一致団結して取り組む姿に感銘を受けます。発表する生徒だけでなく、発表を見る保護者たち観客も一緒に楽しむことができます。

### 〇 次はどこ行く？模擬店巡りでワクワクの2日目

2日目は高校生による模擬店が出店されます。お化け屋敷や喫茶店、緑日など様々な種類の模擬店があります。各クラスで話し合ってどんな模擬店をするかを決めるため、毎年、違った模擬店を楽しむことができます。どんなお店が出るのか毎年わくわくします。

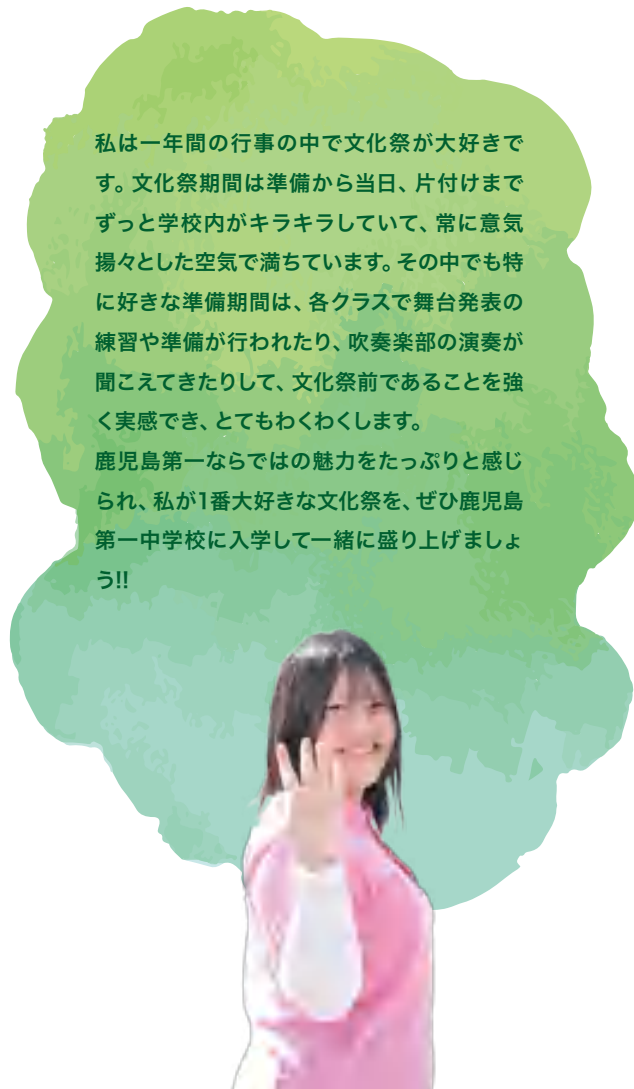
また高校生の舞台発表やキッチンカーもあります。お昼ご飯は模擬店やキッチンカーを自由にまわり、自分の食べたいものを選んで食べることができます。デザートの出店もあるため、とても充実した1日になります。どのクラスもクオリティーが高く、とても楽しめます！

### 昨年のプログラム

- 8:30～ 開会式
- 8:40～ 和太鼓演奏(和太鼓部)
- 8:55～ 書道パフォーマンス(書道同好会)
- 9:20～ 恋する生徒会(中学生徒会)
- 9:30～ What will happen?(中学2年2組)
- 9:55～ KDTV(高校1年1組)
- 10:15～ 英語スピーチ(中学1・2・3年代表者)
- 10:35～ 3年ダンス(高校3年女子)
- 10:55～ 「シンデレラ」って都合よすぎませんか?(中学2年1組)
- 11:15～ Let'sタイムスリッピン昭和(高校1年2組)
- 11:30～ 国語弁論(中学1・2・3年代表者)
- 11:50～ ギャル雪姫(中学3年2組)
- 12:55～ 吹奏楽部演奏(吹奏楽部)
- 13:25～ アナと雪の女子(高校1年3組)
- 13:45～ この桃太郎何か変!?(中学3年1組)
- 14:10～ 野郎ども(高校3年3組)
- 14:25～ タイトル考えんの厳しいって!!(中学1年生)

私は一年間の行事の中で文化祭が大好きです。文化祭期間は準備から当日、片付けまでずっと学校内がキラキラしていて、常に意気揚々とした空気で満ちています。その中でも特に好きな準備期間は、各クラスで舞台発表の練習や準備が行われたり、吹奏楽部の演奏が聞こえてきたりして、文化祭前であることを強く実感でき、とてもわくわくします。

鹿児島第一ならではの魅力をたっぷりと感じられ、私が1番大好きな文化祭を、ぜひ鹿児島第一中学校に入学して一緒に盛り上げましょう!!





## 四季を感じる年間行事

鹿児島第一中学校は年間行事がとても充実しています。4月にはお花見、10月にはハロウィン、2月には節分など月ごとに開催される様々な行事は他学年の生徒とも距離を縮めるチャンスです。たくさんの行事を楽しみながら、学年を超えた仲間たちと絆を深めてみませんか。



### ○ 季節行事の魅力

春は桜が美しく暖かくなり始める時期です。夏は暑さが厳しく、海や祭りが楽しめる季節です。秋はイベント・行事が増えてくる季節でもあります。そして冬は寒さが厳しく、人肌恋しくなるような時期です。これらの季節は異なる魅力を持っており、文化や行事も季節ごとに変わります。

それぞれの季節の魅力を感じながら楽しむことができるのが、第一中学校の季節の行事です。他の学校にはないような行事がたくさんあり、異学年との交流の機会がとても多いです。

季節を感じながら、普段関わりが少ない生徒たちとの仲を深めましょう！

### ○ 本気の仮装！優勝するクラスはどこだ！

10月の季節の行事はハロウィンイベントです。これはクラスの生徒代表数人が、文化班が決めたお題に沿って仮装しクラスで対決するイベントです。2024年は学校外のお客さんにも参加していただき、とても盛り上がる行事となりました！クラスみんなで作る仮装の手伝いをするので、クラスメイトの仲や絆も深まります！

ハロウィン行事では、仮装を楽しみながら、学校全体で特別な思い出を作ることができます！

仮装する人だけでなく、仮装を手伝う人も、創造力や表現力などが試され、センスや技術を発揮することもできる良い機会となります！



### ○ 第一の桜並木を見ながら食べるお弁当

4月の行事はお花見弁当です。中学校全校生徒で学校横の赤レンガに集まって、桜並木を見ながらお弁当を食べます。学年ごとに場所が分かれています。同学年の生徒とは自由にお弁当を食べることができるので普段話さない人や関わりが少ない人と話せる良い機会となります！先生方も一緒にお花見弁当ができるので、先生方とも仲を深めるチャンスです！普段と違った雰囲気や場所でお弁当を食べるので、とても新鮮な気持ちになります。



### ○ 教室に鬼がやってくる!?

2月の節分では教室で鬼が暴れます！見た目はとても怖いけど、話を通じる良い鬼です。鬼は襲って来ると思いきや豆を配ってくれます。

鬼の正体を探らないでください  
後をついて来ないでください  
強く豆を投げつけないでください



### 主な年間行事

- 4月 入学式、対面式、遠足BBQ、新入生歓迎行事 前期生徒総会
- 5月 交通安全教室、体育祭、中間テスト
- 6月 教育実習、期末テスト、英検一次
- 7月 宿泊学習、職場体験、企業見学、クラスマッチ オーストラリア語学研修、英検二次
- 8月 水泳実習、数検
- 9月 文化祭、後期生徒総会
- 10月 創立者記念日、ハロウィンイベント、中間テスト 英検一次
- 11月 修学旅行、一日遠足、チャレンジレース、英検二次
- 12月 書道大会、SDGsカードゲーム、期末テスト
- 1月 評価テスト、英検一次、漢検
- 2月 節分イベント、学年末テスト、英検二次、数学検定 クラスマッチ
- 3月 お別れ遠足、立志式、卒業式、ENGLISH CAMP





## PRECIOUS EXPERIENCE

友だちと仲良くなれるドキドキ!! たくさん学べるワクワク!!

新年度がスタートすると中学1年生は宿泊学習、中学2年生は職場体験、中学3年生は企業見学に行きます。仲間との絆を深めたり、将来のことをしっかりと考える良い機会となります。私たち生徒にとっては、教科書だけでは得られない実践的な知識と経験を積む、絶好のチャンスです。

### ○ 中学1年生 集団行動の大切さを学べる宿泊学習

中学1年生は、7月頃に宿泊学習が行われます。親元を離れ知り合ったばかりの友だちと共に過ごす1泊2日!ここでは集団行動の大切さや友だちと協力しながら、自然や文化を学ぶ貴重な体験になります。

プログラムには、グループでの班行動、工作な

ど、楽しい活動が盛りだくさん!また、夜にはキャンプファイヤーを囲んで、みんなで語り合う時間もあります。普段の学校生活では味わえない体験を通じて、自分自身を成長させる良い機会です。

新しい出会いが生まれ、友だちともっと仲良くなれる宿泊学習を第一でぜひ体験して欲しいです。

### ○ 中学2年生 ミライ像を探る職場体験

第一での生活にも慣れてきた2年生では職場体験があります。皆さんの将来の夢はなんですか?自分のなりたい職業を体験することで、将来の夢に近づく第1歩となります。この体験は、様々な業種から選ぶことができ、興味のある分野での実習を行います。看護師、幼稚園教諭、自衛官など、実際の仕事を体験しながら、職場の雰囲気や働く人々の姿を学ぶことができます。また、体験を通じて、コミュニケーション能力やチームワークの大切さを実感し、自分の適性や興味を見つける良い機会ともなります。

職場体験を通じて、将来の夢を見つける一歩を踏み出しましょう!

### ○ 中学3年生 実践的な学習体験・企業見学

将来の夢に向け勉学に励む生徒が増えてくる3年生では企業見学があります。私たちが生活している何気ない日常の裏側で行われている仕事を、実際にその作業現場に行き、たくさん見て、聞いて、学ぶことで、夢実現に向けてやるべきことが見えてきます。普段は目にすることができない場所に行き、そこで行われている作業を知ることができるとても貴重な機会です。

私はこの機会を通し、製造業の技術の重要性や、環境保護の大切さを知りました。

職場での人間関係や助け合いの大切さなども知り、様々な産業に触れることで、将来の職業選択の幅をグンと広げることができます。





## グローバルスキルLvアップの14日間

### 短期留学 in オーストラリア

8月に行われるオーストラリア語学研修では日本とちがう学校の雰囲気を感じながら楽しく英語を学べます。ホストファミリーとの会話や観光など、たくさんの経験をする事ができます！ぜひこのオーストラリア語学研修に行って、英語に囲まれたとても新鮮な生活の中で、英語力を高めませんか？



#### ○ 異文化交流で学んだ2つのこと

私はオーストラリア語学研修で、2つ大切なことを学びました。まず一つ目は海外の方とコミュニケーションを取る楽しさです。自分が知っている単語や文章で会話できた時は、海外の人と話すことはこんなにも楽しいことなんだなと思いました。そして、このオーストラリア語学研修を通して、英語を学ぶことの大切さを知り、もっと英語を話せるようになりたいなと思いました。

二つ目は海外の文化に触れることの大切さです。日本と比べて一番違うと感じたことは、食事についてです。日本ではお米を主食としていますが、オーストラリアではパンを主食として、ハッシュドポテトやお肉などが多かったです。また、学校に持って行く弁当も、りんごやみかんなどの果物が丸々入っていたりと日本と違うことが多かったです。異文化に触れることで、広い世界を知ることができました。



## 絆で打ち勝て！ クラスマッチ

年に2回行われるクラスマッチ!! クラス対抗なので、学年を問わず、熱い戦いが繰り広げられます!! 低学年が高学年に打ち勝つことも・・・ 下剋上だーっ!!



#### ○ 挑戦と感動の1日、心一つに勝利を目指せ

年に2回開催されるクラスマッチは、事前に行われる投票によって種目を決め、男女に分かれてクラス対抗で競います。例年、サッカー、バスケットボール、バレーボール、バドミントンなどの中から、男女それぞれ1種目選ばれます。ちなみに、ここ数年男女共に人気があるのは、バドミントンです。

7月のクラスマッチでは、クラス替えのすぐ後のため、絆を深める間があまりなく、とにかく勝ちあがる

ことに一生懸命という印象です。しかし、2月のクラスマッチになると、ただ勝つことだけではなく、一年間一緒に過ごしたことで育まれた絆、団結力が試合でも見られるようになり、その深めた絆で、勝利をつかみにいきます!

また、お互いがサポートし合ったり、励ましの言葉をかけ合ったりすることなどでも、より絆が深まります!

1年生・2年生が3年生を破って優勝・準優勝することもあるので、勝敗の結果はドキドキ!! クラスメイトとの絆も深められて本当に楽しかったです。



# 英語力を試す旅 修学旅行 in Singapore & Taiwan

中学3年生になると修学旅行に行きます。行き先は…なんとシンガポールと台湾！自分の英語は通じるのか？！学んだ英語を存分に試す、最適な機会です。

DAY.1 ～台湾観光～



## 台湾の歴史ある観光地めぐり

鹿児島空港で出発式を終え、いよいよ修学旅行が始まります！シンガポールには台湾を経由して行くので、1日目はバスに乗って台湾観光。車窓から台湾の代表的な観光地「中正紀念堂」と台湾の総統が執務を行う場所「総督府」を見ました。どちらも建物がとても大きく、大迫力でした。また「龍山寺」というパワースポットのお寺にも行きました。ここには6人の神様がいます。合格祈願の神様、厄除けの神様などがいます。最強恋愛縁結びの神様もいるんだとか??

台湾の観光を楽しんだ後は空港に戻りいよいよシンガポールへと向かいます。

## シンガポールの象徴マーライオン

シンガポールについてに到着！深夜便で到着し、ホテルでぐっすり寝てから活動開始です。まずはシンガポールといえばマーライオン！実物のマーライオンは写真やインターネットで見たイメージの何倍も大きくとても驚きました。

次は大きなお寺があるチャイナタウンで観光とショッピング。マックスウェルフードコートセンターという屋台でランチを食べました。その後はマリーナベイサンズ・ガーデンバイサウエイという植物園とショッピングモールに行きました。

植物園は、都心部にも関わらず木や川などの自然が広がっていて、とても神秘的な空間でした。初めて目にするブランド店が多く並ぶショッピングモールでは、世界を知る良い経験になりました。

DAY.2 ～シンガポール観光～



DAY.3 ～現地の方と英語で交流～



## 国境を超えて人と繋がる

3日目午前には寛寿司というお寿司屋さんと麒麟ビールの二手に分かれて企業見学。寛寿司さんでは店長が開店までの挑戦や頑張ってきたことを詳しく教えてくださいました。何事にも諦めず、やりたいたことがあったらしっかりと考えて挑戦することが大切だということを知りました。

午後は、B&Sプログラムという現地学生との交流がありました。各グループに分かれて教会やショッピングモールなど、シンガポールの様々な景色を見て、日本との違いを感じました。

## 培った英語力で思い出を

最終日4日目はセントーサ島に行きました。この島は「天然サウナ」とも呼ばれ、半袖でも汗をかいてしまうほど暑かったです。グループに分かれて、観光をしたり、電車に乗ってビーチに行ったり、散歩で自然を満喫したりと、とても優雅な時間でした。英語が不安でしたが、現地の方々にしっかりと伝わったことに達成感を得ました。その後はナイトサファリという動物園に行きました。列車に乗って夜の森の中を探検し、目の前でシカや象、ライオンなどを見ることができました。普通の動物はもちろん、絶滅危惧種の動物やけがをしている動物の保護活動なども行っている動物園でした。

DAY.4 ～セントーサ島で自主研修～



完璧な英語でなくても、気持ちを伝えようという意思を持つことで、ジェスチャーや自分の知っている単語だけでも、コミュニケーションが取れることを知りました。



## この日だけの大変身～応援団が彩る体育祭～

新学年になって初めての学校行事が体育祭です！生徒会中心に企画運営が行われる中高合同の体育祭は、第一の行事の大きな見どころです。



体育祭では高校2年生から応援団に入ることができます。毎年5月にある体育祭にむけ、4月頃から練習を重ね、見事な演舞を披露してくれます。団員は髪をスプレーや飾りで彩ることができます。応援団での思い出は一生の宝物となるでしょう！



### ○ 入学・進学不安を溶かすぶつかり合い

綱引き、俵リレー、台風の日、色別対抗リレー、他にも学年種目など様々な種目があります。特に、高校3年生の黒帯取得者と高校2年生全員で行われる迫力のある空手道演武にも大きな注目が集まります。

名物として盛り上がるのが、応援団演舞です。各団の色に合わせてアレンジされた髪型や衣装が団結力をさらに高めます。昼休みや放課後を使って練習してきた演舞はまさに圧巻です。優勝を目標に各団練習を頑張っています！体育祭を通して今まで関わりのなかった先輩や後輩とも仲良くなることで、高校からの入学生も進学不安は吹き飛びます。

## 成長の軌跡～部活動紹介～

運動系と文化系は兼部できるためさまざまな活動を行えることが魅力です。今回は数ある部活動の中でも空手道部、和太鼓部にどのように活動を行っているのかをお聞きました。ぜひオープンスクールに足をお運びいただき、ほかの部活動についても聞いて貰えると嬉しいです。

### 鹿児島第一中学校部活動

- ・空手道部・サッカー部・吹奏楽部
- ・テニス部・バスケットボール部
- ・バレーボール部・陸上競技部・野球部

### 鹿児島第一高校部活動・同好会

- 左に加え、弓道部・和太鼓部・水泳部・卓球同好会
- ・イラスト同好会・書道同好会・英語同好 (ESS)
- ・山岳クラブ・放送クラブ・SDGsクラブ・文芸クラブ

### ○ インターハイ常連！

空手道は沖縄から伝わった日本の武道で、礼に始まり礼に終わると言われる「礼儀」を重んじたスポーツです。空手を通して技術面の成長だけでなく集中力の向上や精神的な部分での成長を大きく感じています。練習では技術的な練習や筋トレなどの体力向上のためのメニューなどを行っています。

今年の県新人大会では男子個人組手C階級1位、男子団体組手2位、男子個人形2位という成績を納めることができました。チームの目標は鹿児島県優勝、また全国大会出場を目指して顧問の福岡先生のご指導のもと、毎日練習に励んでいます。

高校生部員の中にも空手を高校に入ってから始めた人もいます。初心者の方でも大歓迎です。皆さんも鹿児島第一高等学校に入学して一緒に空手をしましょう。



### ○ 霧島のさまざまなイベントに出演！

和太鼓部は、体育祭・文化祭で演舞を披露します。ほかにも、霧島国分夏祭り、霧島神宮新嘗祭でも披露させていただきました。

普段は、週4回練習を行っており、みんなで決めた曲の練習やリズムを合わせる練習を行います。また他の学校との合同練習も行っています。

和太鼓は音の迫力や音色が魅力で強弱などによって表現が変わるので合わせるのはとても難しいですが、音が合わさった時の達成感はとても大きいです。

皆さんも一緒に和太鼓をしてみませんか？

## 一致団結で絆を深めろ～クラスマッチ～

1学期・2学期の終わりにはクラスマッチが開催されます。当日は先輩・後輩関係なく、真剣勝負がとても盛り上がります。クラスマッチでは音のなる応援が許可されているため、クラスごとに様々な応援がなされ、一層盛り上げます。



### 勝利への願いを込めたクラスTシャツ

1学期と2学期の終わりにクラスマッチが開催されます！クラスマッチでは各クラス、団結力を高めるためにみんなで意見を出し合っってクラスTシャツを作ります。

ともに学校生活を過ごしているクラスメイトと協力して、競技する姿や、応援する姿に友情やクラスの団結力を感じます。昨年度は、ドッジボールとバレーをしたのですが、優勝クラスは男女どちらも一年生でした！下剋上が可能な場合もあります。優勝した場合、担任の先生から、何かご褒美がもらえるかも…。

全員で力を合わせて優勝を目指すので、クラス内の絆が深まり、とても良い思い出ができました。クラスマッチ中のBGMでテンションが上がり、とても楽しめました！



## 緊張を乗り越えろ～校内空手道大会～

本校では、毎年3月に、武道の授業の成果を披露する場として空手道大会が設けられています。大会では個人形と団体形を演武します。本校ならではのユニークな賞があり、受賞者は賞状やお菓子を貰うことができます。皆さんも受賞を目指してチャレンジしてみませんか？



僕は高校になって初めて空手を体験しました。最初は何かかもが難しく諦めそうになりました。しかし、先輩方の黒帯に憧れ、僕も黒帯を取得したいと思い、練習に励みました。優勝した時、これまでの努力が報われたことを実感しました。現在も黒帯取得を目指し日々練習しています。



### 鍛えた心技体で自分を表現

校内空手道大会では一年間磨き上げた形を披露します。トーナメントで勝ち上がった上位3名が決勝戦で演武し、優勝者が決まります。

決勝戦では5名の先生方が形を審査するため、とても緊張感があり、ピリッと引き締まった空気となります。個人戦は学年別男女別で行われますが、団体戦は学年関係なく行われます。

先生方に加え、100名を超える生徒の前での演武は緊張に満ちますが、緊張を乗り越えて演武を終えると何事にも代えがたい達成感が得られました。

また、先輩方の演武を見ることができ、先輩方の形の完成度に驚き、より武道に対する意欲が高まります。

どのくらいの速さで演武をすれば綺麗に見せられるのかなど試行錯誤しながら自分の形を磨いていくことで、自分の成長を感じられる経験となりました。





## みんなで学ぶ自立と調和～研修旅行～

高校2年生になると研修旅行に行くことができます。昨年度は、3泊4日で東京都・千葉県へ行きました。4日間も親元から離れ、クラスメイトと一緒に過ごした体験は高校3年間の中で一番の思い出となったはずですよ。

### 1日目 旅を彩る東京の名所

東京に着き、最初に訪れたのは球体が浮かぶお台場！1日目の昼食はレインボーブリッジや自由の女神像が見えるアクアシティお台場で取りました。東京の景色についての感想を言い合ったり、これからの研修旅行の計画をたてたりしながら食べた昼食は一層美味しく感じました。昼食を取った後は、国会議事堂へと行きました。テレビでよく見る国会議事堂の内装や外観を目の当たりにして、東京へ来たということ強く実感しました。

国会議事堂に行った後は2024年2月に営業を開始した豊洲千客万来へと向かいました。様々な出店が並んでおり、あたたかな照明も相まってお祭りのような場所でした。千客万来では各々買い物や食べ歩きを楽しんでいました。夕食はみんなで東京名物もんじゃ焼きを食べました。自分たちで作って食べるもんじゃ焼きはまさに絶品でした。



### 2日目 グループに分かれて東京散策

2日目は自主研修でした。班で話し合い決めた予定を目安として各班行動しました。よくテレビに映る東京の複雑な駅の構造に惑わされ迷った班や、見慣れない土地で目的の場所になかなか辿りつけなかった班もありましたが、全員が無事に舞浜アンフィシアターへと辿りつくことができました。

劇団四季の『美女と野獣』を観劇し、どの角度からでも美しく、どの場面でも面白い劇に感動しました。

自主研修や丸一日ディズニーなど、自分の判断で行動することが多く、時間を考慮して行動することの難しさを感じました。一方、研修旅行を自由に過ごせたことはとてもいい思い出になりました。友達と一緒に買い物をしたり、アトラクションに乗ったりと、たくさんの思い出ができて、人生で最高の研修旅行になりました。



### 3日目 夢の国を遊びつくせ!

3日目は待ち望んだディズニーシー！午後9時にホテルに集合するまで、自由行動だったので、美味しい食べ物屋をめぐったり、アトラクションにひたすら乗ったり、パレードを見たりと各グループが好きなことを好きなだけして丸一日ディズニーを満喫しました。

### 4日目 スカイツリーで4日間の復習

最終日午前中は雷門で有名な浅草寺を訪れました。各々おみくじを引いたり、常香炉で煙を浴びたりと、様々な楽しみ方で満喫しました。浅草寺のおみくじは凶が多いといわれますが、大吉を引いた生徒が多く、笑みを浮かべる姿が見られました。

次は誰もが知っている東京スカイツリーを訪れました。高さ350メートルの展望台から見た景色はまさに絶景！東京を一望でき、修学旅行で訪れた場所を見ながら思い出について語り合う光景が見られました。この4日間の体感速度は、予想よりもずっと速く、とても良い思い出となりました。

### 1年生は笑ってはしゃいでリフレッシュ

2年生が研修旅行に行っている間、1年生は国分の下井海岸へ一日遠足にいきました。そこでは卓球・テニス・バドミントン・釣り・ソフトボールの中から生徒たち自身がしたいものを選んで遊びました。また、昼食時はバーベキューを行いました。各自、やりたいことができるので、目一杯遊んでリフレッシュしました。





## チームワークを育む～文化祭～

2日間にわたって開催される文化祭では、舞台発表、模擬店、キッチンカー誘致など、楽しい催しが盛りだくさんです。個性あふれる第一の文化祭はここにしかない唯一無二のフェスティバルです。



### みんなで作る!個性溢れる舞台発表

文化祭の1日目からステージ上で様々な発表があります。中高各クラスによる舞台発表は、演劇やミュージカル、お笑い、歌やダンス、楽器演奏などです。先生方も一緒に舞台に立って盛り上げてくださいますよ!吹奏楽部による演奏は、中高合同での演奏のため迫力があります。書道同好会は失敗の許されないライブパフォーマンスです。緊張感のある空気ですとてかっこよく、書き上がった時の感動は忘れません。

### 美味しいものたくさん!キッチンカー誘致

霧島市内のさまざまなキッチンカーが文化祭に来てくださいます。今年は昨年より多くのキッチンカーがきてくださいました。ガッツリ食べられる系から少しつまめるもの、スイーツなどたくさんの種

類があり、学生はもちろん一般の方、子どもたちまで大盛況でした。来年は、もっと来ていただけるように生徒会でも頑張ります!お楽しみに~!

2学期が始まってすぐに、文化祭が開催されます。夏休み期間から作り上げた劇が、本番で成功したときは最高の気分でした。

また、文化祭2日目は学校にキッチンカーがきて、普段とは違った種類の美味しいご飯を友達と食べることができて楽しかったです。



## 笑顔溢れる第一LIFE

第一高校には、希望の進路を実現させるための環境が十分に備わっています。学校が勧めてくれる様々なチャンスを通して、私たちは社会で必要な力を身に付けることができます。



### POINT1 “学び“を確実に定着させる補習

第一では毎年夏休み・冬休みになると、夏季補習・冬季補習が行われます。

だらけてしまいがちな長期休みですが、補習があることによって生活リズムを崩すことなく長期休みを過ごすことができます。補習期間は主に基礎学力を積み上げる授業が多くなっているため次の学期からの成績向上が望めます。

### POINT2 “学び“を定期的に力試し!

第一高校では一年間に7回の定期テストを行います。加えて模試を少なくとも3回受けることができ、定期的に自分の力を測ることができるため、学力がどのくらい伸びているのかを実感したり自分の得意・不得意を把握したりすることができます。これは希望の進路への大きな道標となります。より学習に集中できる環境として、希望者は夜間学習を行うこともできます。

### POINT3 生きた英語を学べる留学支援

鹿児島第一高等学校・中学校の特色の一つとして、毎年希望者はオーストラリア語学研修にいくことができます。先生が引率してくれるため比較的行きやすいと思います。

また高校2年生の希望者は2ヶ月半のニュージーランド語学研修にもいくことができます。学校が留学先の斡旋をサポートしており、チャレンジのハードルがグンと低くなっています。





# 何気ない日常を彩る選べる制服コレクション

鹿児島第一中・高等学校では生徒たちの個性を表現するため、たくさんの制服のバリエーションがあります。その日の気分に合わせてポロシャツの色やネクタイ、リボンの色を選ぶことができます。



無限大の組合せで魅力的に個性を表現！

夏服では正装とは別に色とりどりのポロシャツがあり、個性豊かな生徒たちを十分に際立たせることができます。冬服では正装と別に色とりどりのリボン、ネクタイがあります。クラスや生徒全員の個性が彩られます！



ネクタイやリボンはお好みに合わせて

## 生徒のみんなに聞きました！第一ってこんなところ

実際に生徒の皆さんは学校についてどう思っているのでしょうか!?ここでは、全校生徒から集めたアンケート結果をもとに、本校に対する生徒の印象について言及していきます！

### Q1 第一の良いところは？



- 先生方との距離が近い
- 中高一貫（行事や先輩後輩のつながりなど）
- 英語で会話をする機会がある
- 比較的自由
- 学食がある

生徒と先生との関係が良好であることがわかりました。休み時間や放課後には、先生のところへ質問に行く生徒や、先生と楽しく会話をしている生徒が多く見られます。また、先輩後輩の距離も近く、中高合同で開催される行事では、学年の垣根を越えて大いに盛り上がります。部活動や学校行事でも積極的に交流が行われ、互いに刺激を受けながら成長できる環境が整っています。

### Q2 第一を選んだ理由は？



親や兄弟に薦められたからが約4割を占めており、第一に対してプラスの印象を持つご家庭が多いことがわかります。保護者や兄弟が第一卒業の方も多く、世代を越えて愛されていることは第一の特徴の1つです。

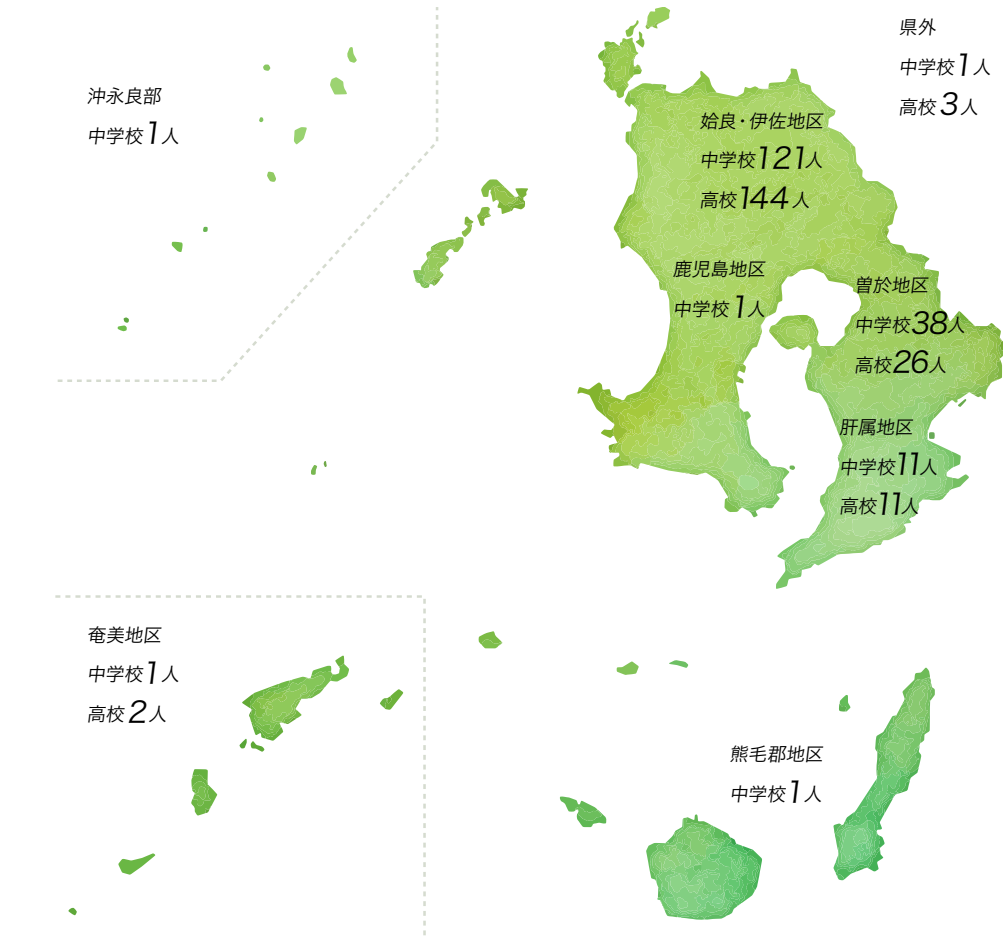
### Q3 第一だけの魅力を挙げてください！

- ・本格的な武道の時間があり、授業内での黒帯取得も可能
- ・中高一貫で行事が充実している
- ・夏にポロシャツ着用
- ・生徒主体の学校づくりがなされている
- ・先輩たちが優しい
- ・総合探究では地域のことや社会のことについて自分なりに考えを深められる

第一の魅力の1つに自由な校風があります。そのため、いろいろな個性に合った学校生活を送ることができます。いきいきと生活できる自由な校風は、第一がたくさんの人に愛される理由の一つです。

## 鹿児島全土から通えます～在校生MAP2025～

本校には、鹿児島県内のさまざまな地域から生徒が集まり、離島からの進学者も在籍しています。異なる環境で育った仲間とともに学び、生活を共にすることで、多様な価値観に触れながら友情を深めています。勉強だけでなく、人としての成長を促す環境があります。



### 〇 様々な文化背景を持つ仲間との切磋琢磨

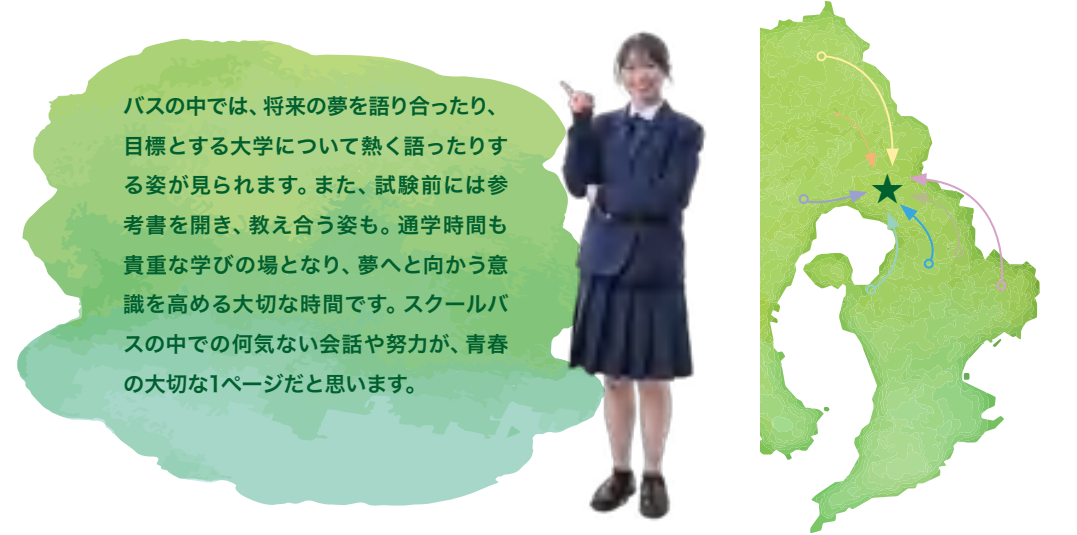
本校には、鹿児島県内の広範な地域から生徒が集まり、離島からの進学者もいます。それぞれ異なる環境で育った仲間と出会い、学び合うことで、視野が広がり、多様な価値観を受け入れる力が身についていきます。「島ではこういう習慣があるんだ」「都市部ではこんな勉強法があるんだ」と、日々の

何気ない会話の中から新たな発見が生まれ、友情が育まれます。

共通の目標を持つ仲間として、切磋琢磨しながら励まし合い、共に成長できる環境で豊かな人間関係を築きながら、未来への可能性を広げることができます。

## 鹿児島中から通えます～第一バスウェイ～

本校では8つのスクールバスルートを行っています。各ルートは町の主要部分や住宅エリアをカバーし、生徒が安心して通学できるように設計されています。バスの中では、朝のひとときを友人と過ごしたり、受験勉強に励んだり、有意義な時間を過ごすことができます。



### スクールバス運行コース JR国分駅で下車→徒歩10分

始良コース	ファミマ始良松原前(6:20)→宮島バス停(6:23)→青雲会病院前(6:31)→イオン前(6:40)→東岩原バス停(6:50)→加治木本町(6:53)→加治木駅(6:57)→加治木高校前(7:00)→陵南小学校前(7:15)→陵南中学校(7:17)→糸走(7:25)→医療センター(7:35)→松永バス停(7:37)→日当山小学校(7:39)→学校到着予定(7:55)
霧島市内コース	ハウスコインランドリー(7:05)→としくリニック(7:07)→景色ヶ浜バス停(7:10)→B&B釣具前(7:13)→本町バス停(7:14)→小浜バス停(7:21)→小野セブンイレブン前(7:27)→ローソン(7:29)→隼人駅(7:33)→ナナ美容室(7:35)→学校到着予定(7:55)
大口溝辺コース	大口ふれあいセンター(6:30)→重留ローソン前(6:39)→菱刈中前(6:47)→今吉石油前(7:14)→溝辺小学校前(7:16)→西光寺バス停(7:35)→ナフコ前(7:37)→日当山ローソン前(7:39)→木の房交差点(7:40)→学校到着予定(7:55)
吉松牧園コース	えびの道の駅(6:15)→京町セブンイレブン(6:23)→湧水原口温泉入口(6:28)→吉松駅手前(6:31)→吉松中学校手前(6:32)→栗野大和GS前(6:42)→ひらしまクリニック前(6:45)→霧島温泉駅(7:05)→牧園支所前バス停(7:10)→エイシン工業前(7:21)→霧島セブンイレブン(7:35)→霧島ファミリーマート(7:37)→学校到着予定(7:55)
末吉コース	多津満寿司前(6:30)→末吉二之方(6:33)→江南自動車前(6:34)→有村歯科前(6:37)→末吉小学校(6:38)→旧末吉駅前(6:43)→諏訪小学校(6:47)→JA諏訪スタンド前(6:50)→末吉道の駅(6:55)→堂ヶ尾(7:07)→下牧之原(7:09)→大野原バス停(7:37)→かつや前(7:38)→しんち歯科(7:40)→浜崎釣具前(7:41)→学校到着予定(7:55)
志布志コース	志布志駅前(6:10)→みかえりファミリーマート(6:25)→やまひろ亭前(6:35)→八合原ファミリーマート(6:50)→学校到着予定(7:55)
鹿屋垂水コース	医療センターセブン前(6:10)→おばま病院前(6:15)→慰霊塔前セブン(6:22)→自然の家入口(6:30)→垂水中前バス停(6:48)→ほりのうちストア(6:52)→牛根麓(7:01)→牛根二川バス停(7:10)→牛根深港(7:12)→上境バス停(7:18)→旭交通前バス停(7:35)→学校到着予定(7:55)
岩川コース	味彩館前(6:50)→JA岩川前(6:55)→坂元郵便局前(7:09)→牧之原十字(7:16)→国分南小前(7:30)→国分湊セブン前(7:34)→園田バス停(7:35)→迫田バス停(7:36)→ローソン国分中央(7:38)→学校到着予定(7:55)





## 共同生活で育まれる他者の理解と一生の友情

本校では、遠方から進学する生徒のために、充実した寮生活を提供しています。寮は、単なる生活の場ではなく、学びと成長の場。仲間と助け合いながら過ごすことで、協調性や自主性が生まれ、一生の友情を築くことができます。※中学生は男子のみ入寮可



06:00 起床し食事を済ませて登校します。

12:30 大学の学食でランチ。寮生以外も一緒です。

19:00 帰寮し夕飯とリラックスタイムです。

20:00 ~22:00までは学習時間です。

最初は不安もありましたが、同じ目標を持つ仲間と助け合ううちに、自然と寮が第二の家のように感じられるようになりました。勉強はもちろん、生活の中で協力し合うことで、責任感や自主性も身につきます。夜には一緒に受験勉強をしたり、時には励まし合ったりしています。



## 充実の奨学生制度も。入学について

本校では生徒が安心して学業に専念できるよう、さまざまな奨学金制度や国・県の補助金を活用した就学支援を行っています。意欲や高い学力がある生徒が未来に向かって羽ばたき、社会に貢献できる人材に成長できるよう、本校は全力でばんそうします。

### 学費

入学金  
100,000円

授業料  
45,000円/月

後援会会費  
1,000円/月

校友会会費  
1,000円/月

別途情報通信費3,000円程度/月

### 奨学生制度

#### 奨学生

学業、人物共に優秀な生徒に対し  
入学金や授業料を補助する制度です。

#### 弟妹奨学生

兄姉が学園に在籍している生徒に対し  
授業料を補助する制度です。

#### 系列校奨学生

鹿児島第一幼稚園卒園の生徒に対し  
入学金全額を免除する制度です。

#### 寮費補助

奨学生ではない寮生に対し  
寮費の一部を補助する制度です。

### 高校に対する支援制度や支援金 ※国や県の政策により変更の場合があります

#### 就学支援金（国の補助）

世帯収入の合計額により判定  
最大 33,000円/月

#### 授業料軽減補助金（県の補助）

鹿児島在住者、その他軽減資格あり  
最大 9,900円/月

### 学ぶ環境を整える各種就学支援制度

本校ではさまざまな就学支援制度を設けています。特に優秀な生徒を対象とした「奨学生制度」は、本校を代表する就学支援制度のひとつです。奨学生に選ばれることで、経済的負担が軽減されるだけでなく、周囲の優秀な仲間とともに切磋琢磨できる環境が得られます。

奨学生以外にも、国や県の補助金をはじめ、本校独自の支援制度を活用することで、生徒一人ひとりの学びの機会を広げることを目指しています。各家庭の状況に応じた支援により、「学びたい」という想いを全力で応援する環境が本校にはあります。興味のある方は、ぜひお問合せください。



鹿児島第一中学校 大迫幸美教頭



## 鹿児島第一高等学校生徒会長 山田真央

### 個性あふれる環境で得意を伸ばせる学校

生徒会長の山田真央です。「鹿児島第一高校の魅力」を皆さんに紹介します。

第一では学校行事のほとんどが「生徒主体」で行われます。企画・運営を生徒が担い、成功に向け協力しながら作りあげます。例えば、体育祭では種目の決定・役員を選出・応援団の結成などを体育部・執行部が中心となって決定します。行事を作ることはとても難しく、失敗をしてしまうこともありますが、無事開催できたときの達成感はいかえのない経験になります。行事を通して様々な先輩や後輩と交流を深めることで、学校全体に一体感が生まれます。

先生方との距離が近いことも魅力の一つです。悩

みごとや進路相談は、担任の先生だけでなく多くの先生方から様々な意見をいただけます。

鹿児島第一高校を一言で表すと、「個性あふれる学校」です。鹿児島県各所から生まれ育った環境が異なる生徒が集まるため、その地域ならではの話を聞いて驚くこともしばしばあります。また、生徒自身で選んだ色のポロシャツを制服として着ることができるため、春夏は校内が多くの色で彩られます。さらに秋冬は、自分のお気に入りのリボンやネクタイを選ぶことができます。

個性あふれる仲間たちと、自分の希望する方法で個性を伸ばせる学校、それが第一です。皆さんもここに来て「全力」で自分の個性を奏でてみませんか？



## 鹿児島第一中学校生徒会長 小島泰心

### 高い意識で楽しみながら夢を叶える環境

私の家から地元の中学校までは500メートル。徒歩圏の中学校にするか、自転車通学の第一にするか悩みました。

第一は、一人一人の生徒を尊重する校風と、優しい先生方により充実した学校生活を送ることができ、今では第一で良かったと感じています。

この学校は特に英語に力を入れています。ネイティブの先生が3人おり、日常から英語に慣れ親しむことができます。僕は英語が苦手でしたが、この環境のおかげで、少しずつ英語を理解することができていると思います。また、漢字にも力を入れています。月に一度の漢字テストでは、全学年で平均点を

競い合います。全ての教科の基礎である国語力を高めることができます。

さらに、中高合同で行う体育祭や文化祭、ハロウィンや書道大会など行事が沢山あります。文化祭は、校庭に数多くのキッチンカーが並び、遠足は下井海岸でみんなでBBQを楽しみます。修学旅行は3年時にシンガポールに行きます。異国での最高の体験に望めるよう、語学力、コミュニケーション力を友だちと切磋琢磨しながら高めています。

第一は楽しい学園生活を送りながらも、意識の高い友人たちと自分の夢や目標を叶えることができる環境が整っている学校だと思います。



鹿児島第一高等学校 黒江大輔教頭



# ご不明な点はいつでもお尋ねください

## 土曜日の授業は？

中学、高校でそれぞれプログラムが組まれます。中学は無理なく学習を先取りするための通常授業が行われ、高校は将来に向けた自己分析、金融講座、英検対策や講演会などが開かれます。

## 特進クラスって？

第一高校では成績優秀者は特進クラスを希望できます。理系科目を中心に、勉強に集中する仲間と共に切磋琢磨し、自分を磨く環境です。

## ボランティア活動は？

ボランティア活動や体験学習など、積極的に参加します。2023年度はスポGOMI甲子園鹿児島大会で優勝し、全国大会に出場しました。

## スクールバスの登下校

朝8時前に登校できる設定です。帰りは17時30分(水曜日17時00分・土曜日13時30分)出発です。出発時間までは自習する生徒、部活動に参加する生徒など、自由な時間を過ごしています。

## 1クラスの人数は？

1クラス10～30名程度でカリキュラムによって人数は異なります。一人ひとりの希望満足度100%を目指して指導を行います。

## お昼ご飯は？

第一では、校内の購買部でお弁当を注文したり、軽食も購入できます。また大学の学食も利用できます。



PHOTO : RYOTA NAKAMOTO (1998年鹿児島第一高等学校卒) TEXT & CONSULTING : SHINYA TOKITO (1998年鹿児島第一高等学校卒)

EDIT, DESIGN & DIRECTION : NAOMICHI MATSUSHITA (1998年鹿児島第一高等学校卒)

© 鹿児島第一中学校・高等学校

## 小学生向けイベント (予定)

不定期  
土曜

### キッズイングリッシュ

本校に常勤する外国人教師  
による無料の英会話教室

土曜  
(第3除く)

### オープンサタデー

土曜午前中の授業見学  
および個別相談

7/26㊥8/2㊥夏のオープンスクール 11/24㊥入試説明相談会

学校見学会など、その他イベントも複数回実施予定！webをご確認ください

## 中学生向けイベント (予定)

7/26㊥27㊥夏のOPEN SCHOOL 10/25㊥11/2㊥入試説明相談会

12/14㊥本番の教室で過去問にトライ DAIICHI CHALLENGE



中学インスタ



中学web



高校web



Google MAP

899-4345

霧島市国分府中214

☎ 0120-56-4608

中学 0995-46-7831

高校 0995-46-4608